

## セッションタイムテーブル

Start	End	メインステージ				
10:00	10:10	<b>Opening</b> Splunk Services Japan 日本法人 社長執行役員 野村 健 				
10:10	10:40	<b>Keynote Session</b> Patrick Coughlin VP, Global Technical Sales, Splunk 				
10:40	11:10	<b>特別セッション</b> Coming Soon				
11:10	11:50	<b>パネルセッション</b> AI活用推進におけるAIのためのセキュリティとセキュリティのためのAI(仮) <table border="0" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td style="width:50%;">                         ソフトバンク株式会社                          常務執行役員 兼 CISO                          飯田 唯史 氏                          </td> <td style="width:50%;">                         Co-founder of Robust Intelligence,                          Cisco Director of AI Engineering                          AIガバナンス協会 代表理事                          大柴 行人                          </td> </tr> </table>			ソフトバンク株式会社 常務執行役員 兼 CISO 飯田 唯史 氏 	Co-founder of Robust Intelligence, Cisco Director of AI Engineering AIガバナンス協会 代表理事 大柴 行人 
ソフトバンク株式会社 常務執行役員 兼 CISO 飯田 唯史 氏 	Co-founder of Robust Intelligence, Cisco Director of AI Engineering AIガバナンス協会 代表理事 大柴 行人 					
11:50	12:10	休憩				
12:10	12:40	<b>スポンサーランチセッション</b> Customer Experience - Splunkの活用促進事例及び支援について- <p>Splunkの利活用促進をご支援するカスタマーサクセス活動について講演いたします。Splunkは導入いただいた後の利活用が非常に重要なソリューションです。カスタマーサクセス活動の成功事例やマクニカのDistributor視点でのご支援内容のご紹介を通じてSplunkの利活用を最大化していただくためのヒントを見つけていただくと幸いです。</p> <p>株式会社マクニカ ネットワークス カンパニー                      セキュリティ第2事業部 第1営業部 第1課 課長代理                      貴田 健一 氏                     </p>				
12:40	13:00	休憩				
Start	End	ブレイクアウトセッション				
		Track-A	Track-B	Track-C		
13:00	13:30	<b>A-1 お客様事例セッション</b>  Coming Soon	<b>B-1</b> <b>One Communityで戦うCiscoとSplunkのセキュリティ戦略</b>  Ciscoと一緒にSplunkが目指す「One Community」というメッセージを体現する各種セキュリティ機能の最新アップデートをご紹介します。  Splunk Services Japan 技術統括本部 パートナー技術本部兼 ソリューション技術本部 部長 横田 聡 	<b>C-1</b> <b>OpenTelemetry時代の選択</b> - オープンな標準で広がる、Splunkの観測力  OpenTelemetryの普及により、ベンダーロックインに依存しないオブザーバビリティが現実のものとなりつつあります。本セッションでは、Splunk Observability Cloudがどのように標準に準拠しながら高いオブザーバビリティを提供し、さらにAIアシスタントの活用によって障害対応や分析業務を効率化できるかをご紹介します。  Splunk Services Japan Senior Solutions Architect, Observability 大谷 和紀 		
13:30	13:50	休憩				
13:50	14:20	<b>A-2 お客様事例セッション</b>  Coming Soon	<b>B-2</b> <b>企業が取るべきセキュリティ施策とGlobal SOCの潮流</b>  ここ数年多くの企業においてセキュリティインシデントに対する説明責任の重要性が急速に高まっており、高度なセキュリティオペレーションが求められています。デロイトトーマツサイバーでは、クラウド上に構築されたグローバルサービス基盤のSOC監視や重要インフラ企業への脅威インテリジェンスの提供などを手がけており、本セッションでは企業が取るべきセキュリティ施策の最前線とGlobal SOCの潮流についてお客様事例・活用ケースと共にご紹介いたします。  デロイトトーマツサイバー合同会社 サイバーインテリジェンスセンター センター長・執行役員 佐藤 功隆 氏 	<b>C-2</b> <b>SAPもSAP以外も何が起きているかひと目でわかる次世代のオブザーバビリティ</b>  多くの企業がSAPをERPに活用しています。仮に、SAPを含めた業務運営全体をエンドツーエンドで解消し、機械学習を活用したプロアクティブな機能によってパフォーマンスの低下や停止を検知し、計画外のダウンタイムを排除し、問題発生を予防できることを想像してみてください。  本セッションでは、この実現に向けてSplunkが提供しているService Intelligence for SAP® Solutions (SI for SAP)の活用についてご紹介します。  株式会社日立ソリューションズ スマートワークソリューション本部 インフォームーション シェアリングソリューション部 チーフITアーキテクト 桐生 貞義 氏 		
14:20	14:40	休憩				
14:40	15:10	<b>A-3 お客様事例セッション</b>  Coming Soon	<b>B-3</b> <b>Splunkを利用した高度セキュリティログ監視サービスの導入と運用</b>  外部からのサイバー攻撃や内部不正への備えとして、組織内でのログ分析プラットフォームの導入が重要となっています。NRIセキュアテクノロジーズでは、エンタープライズ環境におけるSplunkを利用した高度なセキュリティログ監視サービスを提供しています。本講演では、弊社が付加価値の高いサービス提供を実現するためのコンテンツ実装や運用を実際の導入事例を基にご紹介いたします  NRIセキュアテクノロジーズ株式会社 マネージドセキュリティサービス 事業本部 MDRサービス部 シニアセキュリティアナリスト 木村 優介 氏 	<b>C-3</b> <b>Splunkで実現するオブザーバビリティとユースケースのご紹介</b>  Ciscoとの統合後、Splunkのオブザーバビリティのポートフォリオが拡張し、クラウドネイティブからミッションクリティカル、オンプレミス環境まで、あらゆる機器やサービスの可視化・分析が可能になりました。本セッションでは、上記広範かつ機能的なポートフォリオのご紹介及び効果的なユースケースをご紹介します。  Splunk Services Japan Observability Advisor 関戸 崇 		
15:10	15:30	休憩				
15:30	16:00	<b>A-4 お客様事例セッション</b>  Coming Soon	<b>B-4</b> <b>Splunk Asset &amp; Risk Intelligenceに見るデジタル環境におけるアセット+脅威ベースのセキュリティの未来像</b>  企業や組織のセキュリティ態勢の維持において、増え続けるデジタル資産の管理は大きな課題となっています。Splunkの新機能であるAsset & Risk Intelligenceが見据える未来像からデジタル経営環境防衛における資産管理の考え方を紐解きます。  株式会社ラック プロダクト統括部 統括部長 仲上 竜太 氏 	<b>C-4</b> <b>人材不足でも回る運用へ！運用現場を進化させる“オブザーバビリティ”の賢い活用法</b>  クラウドシフトが進む中、システム運用管理は進化していますか？ IJは、Splunk初となる「オブザーバビリティの月額サブスクリプション提供」を開始しました。10年以上の実績を誇る統合運用管理(UOM)にSplunk Observabilityを追加することで、クラウド化と人材難に直面する運用現場を支援します。PaaSやコンテナ運用に追従できない現状を打破し、効率的なシステム運用を実現する方法を解説します。  株式会社 インターネットイニシアティブ ネットワークサービス事業本部 クラウド本部 MSP推進部 部長 福原 亮 氏 		
16:00	16:20	休憩				
16:20	16:50	<b>A-5</b> <b>MasterCard様海外事例から探る、グローバル企業のビジネスを支えるSOC最前線</b>  本セッションでは、グローバルな決済テクノロジー企業であるMastercard様の事例をご紹介します。Mastercard様のセキュリティオペレーションセンターのセキュリティオペレーションセンター(SOC)を高度化しているかを中心にお話しします。グローバル規模でのセキュリティ強化における具体的な取り組みや得られた成果を通じて、Splunkの活用価値をご紹介します。  Splunk Services Japan エンタープライズ営業本部 金融営業部 Senior Account Manager 宮武 由紀子  Splunk Services Japan エンタープライズ技術本部 Staff Solutions Engineer 小川 健一 	<b>B-5</b> <b>Splunk Federated Search for S3 x AWS連携 - 実践的データパイプライン構築のポイントを公開</b>  Splunk Federated Search for S3は、Amazon S3に保存された膨大なデータを、Splunkに取込みまづに直接検索・分析できる新しいアプローチです。しかし、実際にAWSサービスと連携し、スケーラブルかつ効率的な分析基盤を構築するには、いくつかの技術的ノウハウが求められます。このセッションでは、Splunk Federated Search for S3を利用するためのデータパイプラインを構築する際に検討すべき技術的なポイントについて解説します。  クラスメソッド株式会社 クラウド事業部 コンサルティング部 AWSソリューション アーキテクト 酒井 剛 氏 	<b>C-5</b> <b>2社の統合が導く新たなデジタルレジリエンス SCSKセキュリティ x netone</b>  SCSKとネットワークシステムの統合により、アプリ・セキュリティ・ネットワーク・インフラを網羅した統合ITサービスが実現。SplunkとCiscoの連携を活かし、可視化・セキュリティ検知・パフォーマンス監視を強化することで、企業のIT基盤全体のレジリエンス向上と迅速な課題解決を支援します。  SCSKセキュリティ株式会社 テクノロジー本部 セキュリティプラットフォーム部 テクニカルサービス第二課 課長 米田 覚 氏  ネットワンシステムズ株式会社 ビジネス開発本部 イノベーション推進部・エキスパート 知念 紀昭 氏 		
16:50	17:00	休憩				
17:00	18:30	ネットワーキング・レセプション				
展示&その他	10:00~17:00	●Splunk、スポンサー展示ブース 株式会社マクニカ ネットワークス カンパニー 株式会社インターネットイニシアティブ SCSKセキュリティ株式会社・ネットワークシステムズ株式会社 株式会社SHIFT				
		●F1タイムアタック・チャレンジ				